

とっておきの新居浜検定 過去問題集(中級編)



新居浜商工会議所
新居浜検定事業運営協議会

目 次

○第 1回 (平成22年11月 6日 (土) 実施)	中級問題 解 答	P 1 P 6
○第 2回 (平成23年 8月 6日 (土) 実施)	中級問題 解 答	P 7 P12
○第 3回 (平成24年 8月26日 (日) 実施)	中級問題 解 答	P13 P17
○第 4回 (平成25年 8月11日 (日) 実施)	中級問題 解 答	P18 P23
○第 5回 (平成26年 8月24日 (日) 実施)	中級問題 解 答	P24 P29
○第 6回 (平成27年 8月23日 (日) 実施)	中級問題 解 答	P30 P35
○第 7回 (平成28年 8月21日 (日) 実施)	中級問題 解 答	P36 P41
○第 8回 (平成29年 8月20日 (日) 実施)	中級問題 解 答	P42 P47
○第 9回 (平成30年 8月19日 (日) 実施)	中級問題 解 答	P48 P53
○第10回 (令和 元年 8月25日 (日) 実施)	中級問題 解 答	P54 P59
○第11回 (令和 2年11月 1日 (日) 実施)	中級問題 解 答	P60 P65
○第12回 (令和 3年11月 7日 (日) 実施)	中級問題 解 答	P66 P71
○第13回 (令和 4年11月 6日 (日) 実施)	中級問題 解 答	P72 P77
○第14回 (令和 5年11月12日 (日) 実施)	中級問題 解 答	P78 P83
○第15回 (令和 6年11月10日 (日) 実施)	中級問題 解 答	P84 P89
○第16回 (令和 7年11月 9日 (日) 実施)	中級問題 解 答	P90 P95

○第15回 とっておきの新居浜検定 中級（記述式 制限時間60分）

（問題1）

市の花は「つつじ」、市樹は「くす」ですが、市制施行何周年を記念して選定されたでしょう。

（問題2）

昭和12年11月3日、【問題2】の3カ町村が合併して人口32,254人の新居浜市が誕生しました。

（問題3）

大生院を流れる渦井川の上流にあり、市指定名勝にもなっている、落差約30mの滝の名前を書いてください。

（問題4）

銅山峰に群生し、5月中旬から6月初旬にかけて薄いピンク色の花が咲くツガザクラは、何科の植物でしょう。

（問題5）

別子ラインは、主として国領川上流の小女郎川の清流がおりなす、約何kmの渓谷景勝地でしょう。

（問題6）

昭和47年に太鼓台の謡（うた）として作られた、都はるみが歌っている曲の題名を書いてください。

（問題7）

雲を表すとされる太鼓台の部位を何というでしょう。

（問題8）

布団締めめの龍の立体刺繍は立龍で、「阿龍・吽龍」「雄龍・雌龍」「昇龍・降龍」【問題8】と諸説があります。

（問題9）

新居浜太鼓祭りを無事故で明るい平和な祭典とするための全市的な取り組みを図るため、各地区太鼓台運営委員会（協議会）を含め市内各界からの代表者によって組織された会があります。その会の名称を書いてください。

（問題10）

平成5年（1993年）、愛媛県を代表する伝統文化行事に新居浜太鼓祭りが選定され、シンガポール最大の祭典「第21回チンゲイ・パレード」に【問題10】太鼓台を派遣しましたが、太鼓台派遣事業として初の海外派遣となりました。

（問題11）

大正元年（1912年）、鷲尾勘解治が旧別子の風呂屋谷で社屋を借り受け、開いた私塾の名称を書いてください。

(問題12)

別子銅山開坑直後、鎮護の神として大三島にある大山祇神社より勧請され、旧別子地区の延喜の端に建設され、昭和3年に生子山麓に奉遷された神社の名称を書いてください。

(問題13)

マイントピア別子の観光坑道は、旧【 問題13 】跡を利用した延長333mの坑道です。

(問題14)

別子銅山開坑の約50年前の寛永年間(1624~1643年)に発見され、採掘されたと言われている、別子銅山と同一鉱床の銅山の名称を書いてください。

(問題15)

端出場水力発電所の発電は、発電所上部の山からの有効落差を利用して行っていました。当時、東洋一だったその落差は、約何mあったでしょう。

(問題16)

明治38年(1905年)に別子銅山の坑水路兼道路橋として架設されたアーチ橋で、日本に現存する唯一の明治の鋼アーチ橋の名称を書いてください。

(問題17・18)

明治7年(1874年)に広瀬幸平が雇い入れたフランス人鉱山技師【 問題17 】は、翌明治8年、別子銅山の近代化を図るための報告書【 問題18 】をまとめました。

(問題19)

別子山中で、製錬された荒銅を大坂へ送るための玄関口となった場所の名称を書いてください。

(問題20)

別子銅山で、明治26年(1893年)に日本初の山岳鉱山鉄道として開通した上部鉄道は、【 問題20 】から石ヶ山丈の間、約5.5kmを結びました。

(問題21)

別子銅山で初めての物資輸送トンネルとしてつくられたのが【 問題21 】です。このトンネルの完成により、銅山越えをする必要がなくなるなど近代化を進める原動力となりました。

(問題22)

住友林業が建設して管理するフォレスターハウスは、住友家2代目総理事である【 問題22 】の大造林計画の発祥地に、平成5年(1993年)11月にオープンしました。

(問題23)

昭和6年(1931年)6月に完成した昭和通りには、昭和橋・【 問題23 】・共存橋・共栄橋の4つの橋が架かっています。

(問題24)

別子山中から新居浜への物資輸送の中継基地である立川中宿前に架けられた橋で、別子銅山せつとう節にもうたわれた、花崗岩造りの【 問題24 】は、明治32年(1899年)8月に発生した別子大水害で流出しました。(写真右手前)



(問題25)

伊庭貞剛は、明治23年(1890年)の第1回衆議院議員選挙において、【 問題25 】県選出の衆議院議員に選出されました。

(問題26)

多喜浜塩田のうち、西条藩の直営の塩田は【 問題26 】塩田です。

(問題27)

多喜浜塩田は、塩業整備臨時措置法 第【 問題27 】次塩業整備令により、昭和34年(1959年)に多喜浜5浜がすべて廃田し、幕を下ろしました。

(問題28)

多喜浜塩田の開祖である深尾権太輔の死後、法要にあたり、墓碑と頌徳碑「塩田永潤徳」が建てられた寺の名称を書いてください。

(問題29)

猿田彦命を祭神とし、多喜浜塩田の久具山山頂から社地を楠崎に選び、現在地に移転した神社の名称を書いてください。

(問題30)

黒島1番地にある【 問題30 】では、かつて「石炭問屋」を営んでおり、塩釜燃料として使用されていた石炭を扱っていました。

(問題31)

「この濱を拓きし人の面影を 語り伝えや松よ蘇鉄よ」
この歌を詠んだ人物の名前を書いてください。

(問題32)

人力で海水を汲み上げる揚浜式塩田に対して、潮の干満差を利用した、多喜浜塩田で主に活用された製塩法を何というでしょう。

(問題33)

西条藩主松平家と天野家を中心とする個人所有の塩田を合わせて、明治26年(1893年)に設立された、藤田達芳を社長とする株式会社の名称を書いてください。

(問題34)

昭和30年ごろの多喜浜塩田では、流下盤と【 問題34 】を合せた流下式塩田が導入されました。

(問題35)

塩田で、海水をかけた入替土をすき起こす際に使う道具で、入替土の乾燥を良くするため、決められた方向に丁寧にすき起こすと、写真のような芸術的な模様が描かれます。万鋏とも呼ばれ、この作業工程と同じ名前のこの道具を何というでしょう。



(問題36)

JR新居浜駅前の賑わいの創出と芸術文化の創造拠点として、平成27年(2015年)に開館した「あかがねミュージアム」には、3つのコンセプトがありますが、「創る」「学ぶ」ともう1つは何でしょう。

(問題37)

森林公園ゆらぎの森の園内にあるパーゴラ(藤棚)は、ドームの直径が【 問題37 】mあり、ドーム型藤棚としては日本最大級とされ、ゆらぎの森のシンボルとなっています。

(問題38)

愛媛県総合科学博物館は、自然や科学技術に対する理解を楽しみながら深めるとともに、東予地域において生涯学習の情報や機会を提供する施設として建設され、平成6年(1994年)に開館しました。館内には、「自然館」【 問題38 】「産業館」の3つの常設展示室があります。

(問題39)

一宮神社に祀られている狸で、慈眼寺の和尚に化けて大阪に船で渡った狸の名前を書いてください。

(問題40)

室町時代から江戸時代中期にかけて完成し、太鼓だけのリズムに合わせて手足を動かす、船木地区に伝わる雨乞いの踊りの名称を書いてください。

(問題41)

新居浜市の無形民俗文化財に指定されている大島のとうどおくりでは、正月のしめ飾りや竹、ワラなどを円錐形に積み上げ、高さ10mもある「とうど」を作ります。「とうど」には【 問題41 】と書かれた幟が連なります。

(問題42)

この地方には古くからの伝統として嫁入りをする時、米菓子を持っていく習慣がありますが、この習慣に込められている親の願いは何でしょう。

(問題43)

いもだきは、江戸時代の【 問題43 】と呼ばれる親睦行事が、具体的な起源とされています。

(問題44)

別子銅山で発生する排ガスによる煙害を解決するため、亜硫酸ガスから過燐酸石灰(肥料)を製造することを目的に、大正2年に設立された【問題44】ですが、現在ではメチオニンなど、持続可能な社会に貢献する製品を数多く生産しています。

(問題45)

住友金属鉱山株式会社で生産される【問題45】は、ステンレスを代表とする特殊鋼をはじめ、化学・エネルギー・航空宇宙産業などの日本の最先端技術、特に電子産業を支える素材として欠くことのできない重要な金属です。

(問題46)

「武蔵野に秋風吹けば故郷の 新居の郡の芋をしぞ思う」
この歌を詠んだ人物の名前を書いてください。

(問題47)

「この銅山を神とし仰ぎ幾代かも 掘りつぎて来しことの畏こさ」
この歌を詠んだ人物の名前を書いてください。

(問題48)

十河信二は、71歳にして国鉄4代目総裁に就任した後、【問題48】の建設実現に尽力し、新幹線の父と呼ばれています。

(問題49)

立川山村に生まれ、小足谷尋常高等小学校を卒業後、明治23年(1890年)に立川住友分店に勤め、その後神戸製鋼所の初代支配人となった人物の名前を書いてください。

(問題50)

Aは、昭和6年3月に【問題50】として建築されました。その後、国民生活金融公庫として使われた時代もありますが、昭和43年(1968年)に「マナベ小児科」に引き継がれました。

A



解答

とっておきの新居浜検定 第15回中級解答用紙

受験番号

得点

※解答欄に記入すること。その際に、ひらがなで記入しても可とする。

問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	30周年	26	北浜
2	新居浜、金子、高津	27	3
3	饅子の滝	28	明正寺
4	ツツジ科	29	興玉神社
5	10km	30	加藤家
6	ちょおうさじゃ	31	天野好直
7	くくり	32	入浜式塩田
8	降雨神説	33	東浜産塩株式会社
9	新居浜市太鼓祭り推進委員会	34	枝桑架
10	久保田	35	浜引き
11	自彊舎	36	育む
12	大山積神社	37	45
13	火薬庫	38	科学技術館
14	立川銅山	39	小女郎狸
15	597m	40	かふと踊り
16	遠登志橋	41	宝来山左義長
17	ルイ・ラロック	42	元気に（マメに）暮らせよ
18	別子鉱山目論見書	43	お籠り
19	新居浜口屋	44	住友化学株式会社
20	角石原	45	電気ニッケル
21	第一通洞	46	正岡子規
22	伊庭貞剛	47	住友吉左衛門友成
23	申孝橋	48	東海道新幹線
24	眼鏡橋	49	田宮嘉右衛門
25	滋賀	50	藝備銀行新居濱支店

○第16回 とっておきの新居浜検定 中級（記述式 制限時間60分）

（問題1）

新居浜市の中心部を流れる国領川にはいくつかの橋がかかっています。国道11号線の国領大橋より北には、海側から順に新高橋・敷島橋・平形橋・【問題1】・国領川橋の5橋がかかっています。

（問題2）

飛鳥時代創建といわれる東予地方屈指の古刹、境内各所から白鳳時代の百濟式瓦や法隆寺式瓦が多数採集されている。本尊の薬師如来座像が愛媛県の文化財になっている、この寺の名前を何というでしょう。

（問題3）

主として国領川上流の清流が織りなす渓谷景勝地である別子ラインの起点となる橋の名前を何というでしょう。

（問題4）

赤石山系が愛媛県の自然環境保全地域に指定されたのは、昭和何年だったでしょう。

（問題5）

赤石山系の山々のうち、標高1,706.6mの一番高い山を何というでしょう。

（問題6）

これまで、さまざまな場所に太鼓台を派遣し、新居浜太鼓祭りを紹介してきましたが、昭和45年（1970年）に初めて派遣したイベント名は何でしょう。

（問題7）

太鼓台で、基本の太鼓の打ち方は何拍子でしょう。

（問題8）

四本柱の下部につける4枚の飾り幕は何と呼ばれているでしょう。

（問題9）

平成2年に愛媛県で開催された、第5回【問題9】・愛媛'90には、宇高、中筋、西町の3太鼓台が派遣されました。

（問題10）

新居浜太鼓祭りの初日、各太鼓台は【問題10】を行い、それぞれの氏神に太鼓台を牽ります。

（問題11）

大正2年（1913年）、煙害対策のため新居浜に肥料製造所（現・住友化学）を設立した人物の名前を書いてください。

(問題12)

母屋は当初、明治10年(1877年)に久保田町に建設されましたが、その後、同18年から20年にかけて現在地へ移転され、平成15年(2003年)に新居浜市として初の国の重要文化財に指定された、大規模和風住宅の名称を書いてください。

(問題13)

旧別子にあり、コの字型に石積みされた建造物を何というでしょう。

(問題14)

元禄3年(1690年)、嶺南(別子山側)に有望な露頭を発見した坑夫長兵衛の俗称を書いてください。

(問題15)

上部鉄道は、日本最初の山岳鉄道として、角石原から石ヶ山丈の間5,532mで開通しましたが、開通した年を書いてください。

(問題16)

旧別子で明治22年(1909年)に建設された土木課と山林課の事務所を兼ねた【問題16】劇場は、毎年5月の山神祭には劇場として使われました。

(問題17)

立川中宿前に架けられた花こう岩造りの不朽橋は、別名何橋と呼ばれたでしょう。

(問題18)

明治27年から建設作業を始め、同35年に完成したこの坑道は、長さ1,795mで昭和13年にはかご電車の運転が開始され、新居浜側と別子山側を結ぶ唯一の交通機関として一般の人が利用していました。この坑道の名称を何というでしょう。

(問題19)

別子銅山と同一鉱床であった【問題19】銅山は、別子銅山開坑の約50年前に発見、採掘されたと言われています。

(問題20)

下部鉄道沿線の星越に、住友企業の幹部社宅として昭和4年頃に建設された【問題20】には、最盛期には1,000人もの人々が暮らしていました。なかには外国人技術者のための洋館(西洋社宅)も建てられました。

(問題21)

【問題21】は、別子山地区から別子銅山への入り口で、別子銅山開坑の元禄4年から大正5年までの226年間、山中での採鉱事業が延々と営まれた旧別子地区へ続く入り口ともなりました。

(問題22)

東平には、ケーブルカーの一種のような仕組みで、高低差の大きい場所へ荷物を運搬していた【問題22】という設備がありました。現在、設備跡は遊歩道(階段)となっています。

(問題23)

自彊舎は、大正元年(1912年)に若い鉱山従業員の精神的な向上を図るため、旧別子の風呂屋谷に【問題23】が開いた私塾です。

(問題24)

旧端出場水力発電所に現存している、操業開始当初からのドイツ製発電機の出力は【問題24】kwです。

(問題25)

別子の荒れ果てた山々を嘆き、「旧のあおあおとした姿」に戻すため、年間百万本を超える植林を指導した住友二代目総理事は誰でしょう。

(問題26)

新居浜初の衆議院議員であり「塩田中興の祖」とも呼ばれた人物の名前を書いてください。

(問題27)

丸に東の社標から通称「まるとう」と呼ばれていた明治17年創業の株式会社の名称を書いてください。

(問題28)

湊神社は、塩田の守り神を祭っていることから別名【問題28】と呼ばれていました。

(問題29)

塩田で使用される道具で、塩を入れる袋のことを何というでしょう。

(問題30、問題31)

多喜浜塩田は、元禄16年(1703年)深尾権太輔らにより着手され、その後享保8年(1723年)、【問題30】らにより継承され、古浜・東浜・【問題31】・北浜・三喜浜の5浜が140年余の長きにわたり築造されました。総面積は240町歩余となり、日本有数の大塩田として地域の発展に寄与してきました。

(問題32)

江戸時代後期1800年頃、藤田家12代当主藤田初右衛門(1770~1830)は西条藩士多喜浜塩田惣肝煎役として郷村庄屋を務めるかたわら、武芸に秀でた人で邸内に道場を構えて近隣の青少年に剣術を教えていました。その道場の名称を書いてください。

(問題33、問題34)

岡本家所蔵の長櫃は、孝明天皇の妹、皇女和宮拝領の長櫃とされていますが、天皇家【問題33】の紋章と徳川家【問題34】の紋章があしらわれています。

(問題35)

多喜浜小学校内にある「ソルティ多喜浜」で再現されている製塩の仕組みは何式でしょう。

(問題36)

愛媛県総合科学博物館は、自然や科学技術に対する理解を楽しみながら深めるとともに、東予地域において生涯学習の情報や機会を提供する施設として建設され、平成6年(1994年)に開館しました。館内には、【問題36】「科学技術館」「産業館」の3つの常設展示室があります。

(問題37)

別子銅山記念図書館は、別子開坑300年にあたる平成2年(1990年)、住友関係企業【問題37】社から図書館を建設して市に寄贈する申し出があり、同4年(1992年)市民文化センター横から移転、開館しました。

(問題38)

マリパーク新居浜は四国最大級のマリーナとして、平成8年(1996年)にオープンし、平成18年(2006年)には四国初の【問題38】に認定されました。

(問題39)

別子銅山で、江戸時代から毎年元旦、銅山の守護神として山中にお祀りした大山積神社に、良質の銅鉱石を奉納し、作業の安全と銅山の繁栄を祈る行事をなんといたしましょう。

(問題40)

一宮神社内に祀られている小女郎狸は、昔話で壬生川の【問題40】狸・屋島のはげだぬき禿狸と共に、三兄妹として伝わる狸族の名門です。小女郎狸は一宮の森に住み、「諸願成就」の守り神として信仰を集めています。

(問題41)

大島のとうどおくりの際に焚火をしながら作るご馳走で、「これを食べてようやくとうどが終わる」と言われている子どもたちが楽しみにしている食べ物は何でしょう。

(問題42)

嫁年貢とは、新嫁さんが両親へ毎年の贈り物として、ある魚が大量にとれる春頃に行う新居浜の風習ですが、その魚とは何でしょう。

(問題43)

えびちくわは、瀬戸内海でとれる新鮮な小エビ、小魚の白身、【問題43】を混ぜて焼き上げたもので、新居浜の名物として知られています。

(問題44)

新居浜沖に浮かぶ四阪島へは、新居浜と海底ケーブルによって結ばれているが、その送電は【問題44】株式会社が担っています。

(問題45)

住友化学株式会社は、亜硫酸ガスから肥料である【問題45】を製造することを目的に、大正2年に設立されました。

(問題46)

「武蔵野に秋風吹けば故郷の新居の郡の芋をしぞ思う」の句の作者は誰でしょう。

(問題47)

川田 順の短歌「地中にてはたらくことは慣れながら皆【 問題47 】に礼して這入る」の【 】に入る言葉を書いてください。

(問題48、問題49)

新幹線の父と言われる【 問題48 】は、新居郡中村（現中村）に生まれ、戦後は西条市長などを経て、【 問題49 】歳の時に国鉄4代目総裁に就任しました。

(問題50)

別子銅山の物資を搬送していた泉屋道と金比羅道との交差点にある商店街の名称を書いてください。

解答

とっておきの新居浜検定 第16回中級解答用紙

受験番号

得点

※解答欄に記入すること。その際に、ひらがなで記入しても可とする。

問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	城下橋（しろしたばし）	26	藤田達芳（ふじたたつよし）
2	河内寺（かわちじ）	27	東浜産塩（ひがしはまさんえん）株式会社
3	生子橋（しょうじはし）	28	浜の宮（はまのみや）
4	昭和51年	29	塩吹（しおかます）
5	東赤石山（ひがしあかいしやま）	30	天野喜四郎（あまのきしろう）
6	大阪万国博覧会	31	久具浜（くぐはま）
7	四拍子	32	岡城館（こうじょうかん）
8	高欄幕（こうらんまく）	33	菊（きく）
9	国民文化祭	34	葵巴（あおいどもえ）
10	宮入（みやい）り	35	流下式（りゅうかしき）
11	鈴木馬左也（すずきまさや）	36	自然館
12	旧広瀬邸	37	21
13	蘭塔場（らんとうば）	38	海の駅
14	切上り長兵衛（きりあがりちょうべえ）	39	大鉾祭（おおばくさい）
15	明治26年（1893年）	40	喜左衛門（きざえもん）
16	小足谷（こあしたに）	41	ぜんざい
17	眼鏡橋（めがねはし）	42	鯖（さわら）
18	第三通洞	43	豆腐
19	立川（たつかわ）	44	住友共同電力
20	山田社宅	45	過燐酸石灰（かりんさんせっかい）
21	日浦（ひうら）	46	正岡子規（まさおかしき）
22	インクライン	47	大山祇（おおやますみ）※ネ（しめず）へん
23	鷲尾勘解治（わしおかげじ）	48	十河信二（そごうしんじ）
24	1,500	49	71
25	伊庭貞剛（いばていごう）	50	喜光地商店街（きこうじしょうてんがい）



作成:新居浜商工会議所 新居浜検定事業運営協議会

〒792-0025

愛媛県新居浜市一宮町二丁目4-8

TEL0897-33-5581 FAX0897-33-5609

URL:<http://www.niicci.or.jp/>